

## 新書『奥入瀬でネイチャーガイドが語ること第二集』 発刊のご案内

青森県では、国道103号青樺山バイパス完成後の奥入瀬溪流沿い現道（国道102号）の新たな利活用を検討するとともに、その自然環境の魅力と価値の発信に取り組んでいます。

このたび、その一環として、フィールドミュージアム新書Ⅳ『奥入瀬でネイチャーガイドが語ること 第二集』を制作しました。本書は、奥入瀬の現役ネイチャーガイドが実際のツアーで行う解説内容と伝え方をテキスト化した、他に類のない一冊です。昨年度の『第一集』に続く『第二集』は中～上級篇として、6名のガイドによる多様な視点や表現などの個性に焦点を当てた内容となっています。

報道機関各位におかれましては、周知及び報道にご協力をお願いします。なお、本書は関係者配布後、エコツーリズム振興を目的に一般販売を予定しており、内容及び販売の詳細は制作元である下記法人へお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

### フィールドミュージアム新書Ⅳ 『奥入瀬でネイチャーガイドが語ること 第二集』



#### 【内容紹介】

奥入瀬に〈野外博物館〉という新たなブランドを構築し、エコツーリズムの隆盛をはかる—そのためには自然を読み解く楽しさを伝え、潜在的な関心層を〈覚醒〉させる役割を担うネイチャーガイドの存在が不可欠です。本書は、「自然案内人って、いったい何を話してくれるの?」という問いに真正面から向き合い、百戦錬磨の「語り部」たちが紡ぎ出すガイドツアーのハイライトを収録、奥入瀬の野外博物館的魅力と価値を絶妙なトークでひもときます。歩くだけ・流し見するだけの観光地から、「観る」を味わう野外博物館を目指すための新書シリーズ第四弾！

#### 問い合わせ先

#### 【編集制作元】

NPO 法人奥入瀬自然観光資源研究会  
理事長 丹羽 裕之

(電話) 0176-23-5866

(メール) info@oiken.org

※なお野外案内業務による事務所不在が多いことからなるべくメールでのお問い合わせをお願いしています

報道機関用提供資料	
担当課	県土整備部道路課
担当者	整備推進G 工藤 一彦
電話番号	直通：017-734-9651 内線：6830
報道監	県土整備部次長 鈴木 英宗